新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(令和3年度実施計画分)実施事業一覧

	事業名称	事業概要(①目的・効果、②交付金を充当する経費内容、③積算根拠(対象数、単価等)、④事業の対象(交付対象者、対象施設等))	総事業費(千円)
1	感染予防用品購入事業	①新型コロナウイルス感染拡大防止のため、必要となるマスク、消毒液、ペーパータオル、パーテーションなどを購入 ②消耗品費 ③子ども用マスク: 42円×1,000枚=42,000円 消毒液:11,000円×50缶=550,000円 ペーパータオル:110円×800袋(200枚入)=88,000円 アクリルパーテーション:5,500円×300枚=1,650,000円 非接触型体温計:10,000円×10台=100,000円 ポリ手袋:400円×300袋(100枚入)=120,000円 二酸化炭素濃度計:10,000円×45個=450,000円	3,000
2	コロナ対策避難所用品購入事 業	①避難所における新型コロナウイルスの感染防止を図るため、対策に必要な物品を購入 ②需用費、備品購入費 ③間仕切りテント: 45避難所×2張×18,000円=1,620,000円 簡易ペッド: 45避難所×2台×10,000円=900,000円 ・	5,356
3	町営バス感染症対策用品整備 事業	①町営バスの運行における新型コロナウイルスの感染防止を図るため、対策に必要な物品を購入 ②需用費 ③マスク等消耗品:193,000円 感染防止用パーテーション:203,500円×2台分=407,000円 ④地方公共団体	600
4	Web会議システム環境整備事業	①新型コロナウイルス感染拡大防止のため、各種会議を各施設から参加できる環境を整え、三密となることを防ぐ ②消耗品費、委託料、備品購入費 ③外付けWebカメラ8,800円×27個=237,600円 Web会議システム環境整備委託料:731,500円 パンコン:8台×182,600円、=1,460,800円 ④地方公共団体	2,430
5	若桜鉄道感染症拡大防止対策 事業	①若桜鉄道の運行における新型コロナウィルス感染防止対策に必要な物品を整備を委託 ②委託料 ③上限100,000円/年×八頭町持株率49.9%=49,900円 ④若桜鉄道株式会社	50
6	若桜鉄道運休時代替交通確保事業	①若桜鉄道の乗務員や乗客から新型コロナウイルス感染者が出て鉄道が運休した場合、バスでの代替輸送の実施に係る定期購入者の代替交通費の補助 ②補助金 ②補助金 ②連期所持者88人×2週間分≒1,000,000円 1,000,000円×八頭町持株率49,9%=499,000円 ④若桜鉄道株式会社	499
7	若桜鉄道運行支援給付金事業	①新型コロナウィルス感染拡大により深刻な影響を受けている若桜鉄道を支援し、今後の事業継続を後押しするため、鉄道事業全般に対する給付金を支給 ②補助金 ③補助上限2,000,000円×1事業者 ④若桜鉄道株式会社	2,000
8	若桜鉄道観光列車ツアー誘客 応援事業	①新型コロナウイルス感染症の影響により落ち込んだ若桜鉄道観光列車を活用した観光需要を喚起するため、主に観光シーズンに催行される旅行事業者主催のツアーに対し観光列車貸切プラン料金の一部を補助 ②補助金 ③55,000円/件×28件/年×八頭町持株率49.9%=769千円 ④麒麟のまち観光局	769
10	まちづくり委員会感染予防用品 購入事業	①新型コロナウイルス感染拡大防止のため、必要となるマスク、消毒液、ペーパータオル、自動消毒液などの衛生用品等の購入 ②需用費 ③マスクMサイズ:11円×100枚×12地区=13,200円 マスクSサイズ:12円×50枚×12地区=7,200円 手指消毒:16,200円×4缶=64,800円 ペーパータオル:2,808円×5ケース=14,040円 検温器付自動消毒液:6,000円×12地区=72,000円 抗菌ガンスプレー:5,980円×12地区=71,760円 アクリルパーテーション:2,860円×200枚=572,000円 ④地方公共団体	815
11	就労継続支援事業所活動支援 補助金	① 新型コロナウイルス感染拡大により深刻な影響を受けている、町内の就労継続支援事業所を支援するため、生産活動に必要な費用を支援(1法人あたり上限50万円) ②補助金 ③500,000円×3法人=1,500,000円 ④就労継続支援事業所	1,500
12	インフルエンザ予防接種費用 助成事業	①秋・冬季に蔓延しやすいインフルエンザを予防することで、新型コロナウイルス感染症との同時流行による医療体制の逼迫化を防ぐため、インフルエンザの予防接種に係る自己負担を無料化する ②委託料、扶助費 ③高齢者インフルエンザ受託料:1,000円×3,156人=3,156千円 小児インフルエンザ(13歳未満)委託料 (1回目):1,260円×1,154人=1,454千円 (2回目):4,260円×914人=3,894千円 小児インフルエンザ(13歳以上)委託料 (1回目):1,260円×243人=306千円 予防接種償還払い:32千円 ④高齢者、小児	8,842

	事業名称	事業概要(①目的・効果、②交付金を充当する経費内容、③積算根拠(対象数、単価等)、④事業の対象(交付対象者、対象施設等))	総事業費(千円)
13	介護サービス事業者サービス 提供支援事業	①介護サービス事業所が必要なサービスを継続して提供することができるよう、事業者が行う新型コロナウイルス感染症対策に要する経費の一部を助成 ②補助金(補助率10/10) ③1,000千円×10法人=10,000千円 ④町内介護サービス事業者	10,000
14	医療機関における感染症拡大 防止等支援事業	①町内診療所(医科、歯科)が必要なサービスを継続して提供することができるよう、事業者が行う新型コロナウイルス感染症対策に要する経費の一部を助成 ②補助金(補助率10/10) ③500千円×17診療所=8,500千円 ④町内診療所(医科、歯科)	8,500
15	「家族でおいでやず 八頭町」 キャンペーン事業	①新型コロナウイルス感染症の影響を受けた町内事業者等を支援するため、新型コロナウイルス感染症の影響による旅行ニーズの変化(「疎」・「自然」等の重視化)に対応した誘客促進と町内消費喚起を図るキャンペーンを実施②素務委託料:6,000,000円【委託料内訳】商品代(商品券を含む):2,500千円、企画管理費:500千円、スタンプラリー台紙等事業実施費:2,000千円、広報費:1,000千円、④地方公共団体	6,000
16	コロナ禍の屋外型・周遊促進イベント開催事業	①新型コロナウイルス感染症の影響下のなか、3密対策を講じたうえで、町内周遊型リアル謎解きイベントを1か月程度実施し、近隣市町ファミリー層の誘客促進を図る ②委託料 ③業務委託料:5,000,000円 【委託料内訳】 企画料:2,000千円、広報費:1,500千円、 景品代:750千円、印刷費:250千円、手数料等500千円 ④地方公共団体	5,000
17	オンライン講演体制整備事業	①3密対策のため、リモート講演会やリモート放送等を実施するため必要となるビデオカメラやインターネット環境などの整備を実施 ②需用費、工事請負費、備品購入費 ③三脚:11,550円×1台=11,550円 HDMI⇒USB変換ダグラー:22,440円×1個=22,440円 HDMIケーブル等:26,290円 卓上パーテーション:6,380円×6個=38,280円 ネットワーク環境整備工事費:287,000円 プロジェクター:288,000円×1台=288,000円 ビデオカメラ:120,780円×1台=120,780円 ワイヤレスマイク:42,900円×3本=128,700円 ④地方公共団体	923
18	感染症予防に配慮した修学旅 行実施支援補助金	①小中学校が修学旅行を実施する際に、移動車両内における密を防ぐため、貸切バスの台数を増やす等の対策を講じたり、感染症予防のため修学旅行をキャンセルする費用に対する補助を行う ②補助金 ③バス増数又はキャンセル分:120,000円×5校=600,000円 ④地方公共団体	600
19	集落公民館改修補助事業	①集落公民館の機能を強化する改修(空調整備・改修、トイレ洋式化)の補助率を嵩上げすることで、集落の公民館を避難所としても活用できるようにし、避難場所の分散化を図り三密状態を防ぐ(2)補助金(これまで事業費に対して補助率2/10で補助金を交付していたが、補助率を8/10に引き上げて交付し、上乗せして交付する部分に交付金を充当する。) ③トイレ洋式化:200千円×15件=3,000千円 500千円×3件=1,500千円 1,000千円×3件=3,000千円 空調整備・改修:300千円×10件=3,000千円 500千円×3件=1,500千円 1,000千円×3件=3,000千円	15,000
20	若桜鉄道コロナ対策実証運行 補助事業	①新型コロナウイルス感染症対策を行いながら運行を行う実証運行に対して、出資自治体による実証運行経費補助を実施 ②補助金 ③総事業費1,576,335円を事業者1/2、鳥取県1/4、市町村1/4の割合で負担。 市町村負担金:394,083円×出資比率43.53%=200,000円 ④若桜鉄道株式会社	200
22	町内事業者応援商品券発行事 業	①新型コロナウイルス感染症の影響により収益の減少が見込まれる町内事業者を支えるため、8月1日時点の全町民(対象人数: 16,637人)へ町内利用商品券(1人当たり5千円)を発行し、消費喚起を図る ②委託料: 92,784千円 【委託料内訳】 商品券換金: 16,515人×5千円×使用率100%=82,575千円 参加店協力金: 16,515人×5千円×使用率100%×5%=4,129千円 事務委託料: 6,080千円(印刷費、広報費、発送費等)	92,784
23	町内観光·宿泊施設等利用料 補助	①新型コロナウイルス感染症の影響により落ち込んでいる町内観光需要を喚起するため、町内施設宿泊、観光に係る費用の一部を助成 (2 補助率1/2) (3 宿泊:3千円/人×2,000人=6,000千円 体験観光:1千円/人×5,000人=5,000千円 (4 地方公共団体	11,000
24	成人式開催に係るPCR検査事 業	①成人式参加対象者に対してPCR検査に係る費用を負担することで、新型コロナウイルス感染症の拡大防止を図り、安心・安全な式 奥の開催に繋げる ②委託料 ③PCR検査委託料: 19,690円×220人 ≒ 4,332千円 ④地方公共団体	4,332
25	学校保健特別対策事業費補助 金	(感染症対策等の学校教育活動継続支援事業) ①小・中学校における新型コロナウイルスの感染防止を図るため、対策に必要な物品を購入 ②需用費、備品購入費 ③消耗品費(マスク、非接触型体温計、加湿器、消毒液等) 160千円×小学校3校+240千円×小学校1校+240千円×中学校1校=960千円 備品購入費(空気清浄機、大型扇風機等) 640千円×小学校3校+960千円×小学校1校+960千円×中学校1校=3,840千円 ④地方公共団体	4,800

	事業名称	事業概要(①目的・効果、②交付金を充当する経費内容、③積算根拠(対象数、単価等)、④事業の対象(交付対象者、対象施設等))	総事業費(千円)
26	投票所感染予防用品購入事業	①選挙時に投票所での新型コロナウイルス感染症への感染を防ぐため、使い捨て鉛筆、アクリルパーテーション、消毒液、マスク等の 感染予防用品を購入 ②需用費 ③使い捨て鉛筆:455円×329箱=149,695円 マスク・消毒液・パーテーションほか: 269,038円 ④地方公共団体	419
27	派遣選手PCR検査補助事業	①県外選手も参加する大会に派遣した選手に対し、大会参加後のPCR検査費用を補助することにより感染の拡大を防ぐ ②補助金 ③検査検体:13,500円×87人分×1.1=1,291,950円 諸経費:13,050円 ④町内小中学校	1,305
28	eラーニング教材活用事業	①学校以外でも児童生徒が学習できる環境を整えるため、eラーニング教材を引き続き活用する ②使用料 ③アカウント使用料 小学校:132円×820人×12月=1,299千円 中学校:132円×410人×12月=649千円 その他財源:県補助金974千円 ④地方公共団体	1,948
29	事業継続奨励事業	①新型コロナの影響による売上減少等により企業活動に支障が生じている町内事業者(飲食・宿泊)に対し、企業活動の継続及び雇用維持を支援 ②給付金 ③飲食業分:10,500千円(35店舗) 宿泊業分:4,300千円(8店舗) その他財源: 県補助金7,400千円 ④町内中小企業者等	14,800
30	受験生等抗原キット配付事業	①県外大学等を受験された方に対して、帰省後の受診遅れや日常生活を営む上での不安解消及び経済的負担軽減のため、希望者に抗原検査キット(体外診断用医薬品)を配付 ②消耗品費、通信運搬費 ③抗原対キット代:2,980円×300人分≒900,000円 チラシ印刷代:200,000円 郵送料:34,000円 ④県外学校受験生等	1,134
31	小中学校オンライン授業用パソ コン整備事業	①新型コロナウイルスの感染による臨時休校時に、オンライン授業を実施する場合に必要となる授業配信用パソコンを整備し、学習機会を確保する ②備品購入費 ③パソコン代(設定料込)107,250円×64台≒6,865千円 ④地方公共団体	6,865
32	スクールバス感染症対応事業	①スクールバス内での新型コロナウイルスの感染症の感染防止を図るため、必要部品の購入及び車内に飛沫防止シートの取付を行う ②需用費 ③消毒液等消耗品:100,000円 修繕料:303千円(11台分) ④地方公共団体	403
33	議会感染予防対策事業	①議会での新型コロナウイルス感染症の感染予防のため、会議室へのアクリル板設置、会議時に使用するマイクの増設を行う ②需用費、備品購入費 ③アクリル板:7,670円×20枚=153,400円 ワイヤレスアンプ:62,600円×264×1.1=137,720円 ワイヤレスチューナー:21,400円×4台×1.1=94,160円 マイク:27,080×9本=243,720円 ④地方公共団体	629
34	若桜鉄道燃油価格高騰対策支 援事業	①新型コロナウイルス感染拡大による深刻な影響と燃油価格の高騰の影響を受けながらも、町民の生活や経済活動を支える重要な 社会インフラとして運行を継続している公共交通事業者に対し、燃料費上昇分に相当する額を支援 ②補助金 ③令和3年4月から令和4年3月までの燃油代等の総額から、令和元年4月から令和2年3月までにかかった燃油代等の総額を差し引い たものに49.9%を乗じて得た額とし、100万円を上限。 例:(R3.11,919千円-R1.8,490千円)*49.9%=1,711千円≧1,000千円 ④若桜鉄道株式会社	1,000
35	町内小学校ICT支援員配置事 業	①新型コロナウイルス感染症による臨時体校の際のオンライン授業時に適切に授業配信を行うため、またGIGAスクール構想における一人1台端末を有効に活用するため、各小学校を巡回するICT支援員を配置 ②委託料 ③業務委託料:309,760円×12月=3,717千円 ④地方公共団体	3,717
36	コロナ禍における「生理の貧困」対策事業	①新型コロナウイルス感染症の影響による経済的な理由で生理用品を購入できない方、また親に要求しにくい環境にある子どもの「生理の貧困」問題の対策として、町内施設及び学校の女子トイレに生理用品を設置し無償配布する ②消耗品費 ③生理用品400円×250セット(昼用1P、夜用1P)=100,000円 ④生理用品の購入に困っている女性	100
37	小中学校感染症対策授業用備 品整備事業	①GIGAスクール構想の推進や、新型コロナウイルス感染症による臨時休校の際のオンライン授業や三密を避けた授業の実施等に対応するため、町内小中学校に必要な物品を整備する ②傭品購入費 ③液晶ディスプレイ: 245,300円×1台=245,300円 ワイヤレスマイク: 48,940円×10本=499,400円 アンプスピーカーセット: 312,730円 キャリングアンプセット: 172,480円 プロジェクター: 317,900円×2台=635,800円 ④地方公共団体	1,866
38	主食用米次期作支援事業	①新型コロナウイルス感染症の影響等で令和3年度の米価が全国的に下落していることから、令和4年度以降も米生産農家が安心して営農を継続できるように支援を行う ②補助金分:740.17ha×20千円×1/4=37,009千円 (補助率:10a当たりの減収見込額20千円×1/4 補助対象面積:740.17ha) 事務費分:196千円 ④主食用米の生産販売農家	37,205